

【小学生】ニーズ調査集計結果の回答欄中、「その他」欄の自由筆記(概要)

問11 父親 (4) 就労希望がありながら、現在働いていない最も近い理由は。

- ・体調不良の為

問12 母親 (4) 就労希望がありながら、現在働いていない最も近い理由は。

- ・扶養内で働いているので期間を空けて働いている
- ・学生であるため
- ・体調不良・病気療養の為
- ・自分の車が無く、今の生活に合う時間帯の募集を近所で探す、適当な仕事が見つからない。
- ・子どもを見たいため(せめて1歳まではみたい、など)
- ・日・祝日に子供を見てもらえなく、希望の仕事がない。
- ・職業訓練に通っている。

問15 放課後児童クラブを利用している理由は

- ・子どもが利用したがるから

問19 調査対象のお子さんについて。小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。

- ・学校で自主学習や友達や先生と過ごす
- ・友達と遊ぶ
- ・長期休暇中は利用したい

問20 (1)放課後児童クラブを利用していない理由は

- ・自営業、母が家で仕事をしているなど、児童クラブを利用する必要がないため
- ・他で見てもらえる(祖母、学習室、母子寮)
- ・子供の希望(学童の雰囲気合わない、家に帰りたい、同学年で行く子がいない、など)
- ・児童クラブが3年生までだから。
- ・発達障害があり、支援の面でなかなか難しい。
- ・就労しているが、子供が学校から帰る時間までには仕事が終わり家にいるから(短時間就労のため利用対象として優先度が低いなど)
- ・1人でも過ごせるようになったから
- ・夏休み等長期の休みの利用が無いから
- ・子に心身症あり。母付き、治療中にて。
- ・以前は通っていたが、高学年になったら本人が行かなくなった。
- ・就労していないから家で見ている。利用料がかかる。
- ・自由来館では週3日くらい45分ほどで利用している。

問25 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望むか。

- ・子供の意志に任せる。
- ・友達と外で元気いっぱい遊んで、体を動かしてほしい。
- ・クラブ活動をしたり、習い事など
- ・近くに児童センターがあるので、友達など一緒に遊びに行ったりする事はあります。
- ・児童クラブ内にてボランティアで勉強を教えてくれる人がいると良い。
- ・祖父母の家で過ごす
- ・学校が通常の時はいいが、長期休み期間、臨時休校の時、早く帰ってくる時などは6年生まで利用したい。
- ・自分がやりたい事をさせたいが、宿題をするのがやっとな。
- ・児童館の自由来館を利用する

問28 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることは。

- ・帰宅時間が遅いので家事の両立
- ・母子家庭であること
- ・携帯電話を持たせていないが、周りの友達の持っている割合が高い。
- ・発達障害のある兄(対象の子)がいる事で、子育てに多くのエネルギーがいる事。
- ・義母との子育ての意見が合わない
- ・ゲームが特に。友達が持っていると言いき、新しいものが出ると同じものが欲しくなる。
- ・子供が成長していくうえで、いろいろと問題が出てきた時にどういう風に教え導いていくか
- ・仕事は平日休みなので、休日は祖母に見てもらっているが、気を使うし、子守に疲れてしまっている。休日保育もあるが、保育料金が高額。生活していくのもいっぱいなのに、もっと保育料金を下げてほしい。
- ・視力の低下
- ・教育費等、経済的な事
- ・配偶者の就労の関係で、父子の接する時間が少ないこと。
- ・地域的に子供が自由に遊べる環境でない。

問29 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることは。

- ・学習面
- ・経済面(収入、これからの就学費、保育料)
- ・中学生のスマートフォンの普及に伴うライン等の利用
- ・長期休みの時、子供だけで家で過ごさせる事。
- ・母子家庭という事
- ・将来への不安
- ・習い事をさせてやりたいが、それに付き合う時間が無く始めれない。
- ・仕事との両立の不安がある(子供にとって家にいる方がいいのか。これでいいのか。)
- ・子供の発達、友達付き合いについて

- ・参観日etcに行けない
- ・子どもの発達障害の支援
- ・子供部屋が1人ずつない
- ・子どもへの対応(接し方、叱り方、しつけ、思春期、関わる時間が少ないなど)
- ・保護者自身の病気の不安、精神的疲れ
- ・密に子供達と接する人が少ない。
- ・不審者などが多く、のびのびと自由に外遊びができない。

問31 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)か。

- ・母子支援員、子供達
- ・自分の母親

問33 仕事と子育てを両立させる上で特に大変だと感じるのはどのようなことか。

- ・祖母も高齢なため、すべて面倒を見てもらうのは困難
- ・子供が急に病気になっても会社の休みが取りにくい。熱のある子供を一人で家に寝かせることもあった。罪悪感がわいた。
- ・天候の悪化で警報発令による休校の場合。
- ・学校の役員の集まり時など、子供だけで留守番させている事。
- ・子供の学校の行事等、参加したい。仕事でできない。
- ・フルタイムになると家事と子育ての両立が体力的につらい。子どもだけで過ごしている、さびしい思いをさせている。
- ・子育てをするにはお金が必要＝仕事(残業や休日出勤)
- ・家族(大人)→子育てに対していろんな考えを持っている。それぞれが子供に言うから混乱する。私もその様子に時々疲れてしまう。
- ・自分がしてやりたい(見てやりたい)のに、仕事が休めず、人に頼むのはとても気をを使う。
- ・児童数が減少してきている為、役が常に回ってきて、行事(地域)で出る事が多い。
- ・仕事で疲れて、子供への対応にゆとりが持てない事(イライラしてしまう)
- ・職場が遠く、何かあっても子供の為に時間が取りにくかったり、抜けることが出来ない。
- ・休日に休みが取れない。取れば白い目で見られる。
- ・出勤前・帰宅後に全ての事を一人でこなすのがパニック。ゆっくり食事できない。
- ・仕事の時間に制限がある
- ・塾や習い事、スポ少などの送り迎え事業と会合が重なったりする時。
- ・保育士です。自分の仕事を家に持って帰ってこなす事がとても大変。睡眠時間が取れず、健康を害しないかと心配である。
- ・帰りが遅くなり、夕食・寝る時間も遅くなってしまふ事。
- ・親が負担になる事がある。子供を頼まない事も多い。仕事の事を考えてしまい、子供の事、生活に集中できない。

問34 倉吉市の子育てに関する情報提供についてどのようにしたら届くと思われるか。

- ・携帯、メールを使った自動配信(登録制で特典が付くような仕組みで、とっとり子育て応援、鳥ピーメールのように、など)
- ・一冊の本、専門誌にすればよいと思う。

- ・保育園、学校などのお便りとして一人一人に配布する(学校からのお便りなら必ず保護者は見るから)
- ・普通のTVでもCMとかする。広告や。
- ・職場への指導
- ・検診などの際、紹介、呼びかけをするとピンポイントで伝わる。
- ・該当者にダイレクトメールを送る。
- ・病院のように、今自分が何科にかかれば良いのかわからないくらい、たくさんお疑問があって、どこに連絡すれば良いのかもわかりにくい。総合受付を作って、そこから紹介していただくと利用する側も安心かもしれません。

問35 家の近くの子どもの遊び場について日頃どのように感じていますか。

- ・近くに遊び場はない。(公園がない、屋根のついた公園がない、ボールが使える広さがない、自転車の練習が所がない)
- ・近所の人で子供の遊び方、遊び場に口うるさく言う人がいる。
- ・近所に同年代で同姓の子がいない。
- ・広場があっても、遊べない。(グラウンドゴルフをされている、雑草が伸び放題など)
- ・図書館があればいい
- ・私の地域には児童センターがあり、良く活用しています。上下関係なく仲良く、子供達が遊んでくれます。有難いと思っています。
- ・子どもだけで遊ぶのは怖い。(事件、不審者情報、マナーの悪い高校生など。)
- ・街並み保存、観光地であることは理解できるが、昔のように自然に親しむことができにくい。
- ・どこに行くにも家が遠いのでなかなか出られない。

問36 子どもとの外出の際、困ること・困ったことはどのようなことか。

- ・市内におもちゃ屋が無く、イベント時に困る。
- ・街灯が非常に少ないように思います。
- ・スーパーに専用のベビーカー、カートが無い事。乳児用等が少なく、全く無いスーパーもある。
- ・倉吉自体に子供と一緒に外出するような場が無い。一緒に遊べる所も少ない。
- ・見通しの良くないカーブにカーブミラーをつけてほしいです。
- ・子供用トイレがない
- ・お店の授乳場所に高校生がたむろして困ったことがある。
- ・今は子供の成長と共に困ることが減った。
- ・歩道と道路の植木の背をもう少し低くしてほしい。小さい子は隠れてしまう。変質者など心配。
- ・お金が掛かる所が多い。

問37 倉吉市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思うか。

- ・補助金を出して欲しい。
- ・企業やしがらみのある情報は流さないでほしい(例:牛乳が体にいいとか)、又は情報を出してほしい(例:合成洗剤は良くないとか)。子供のころから安全なものを安心して取り入れたり、不安なものを排除して健康な体にするために。
- ・正職員の為、仕事が忙しく子供への負担が大きいのに関わらずパートの給料より僅かばかり多いがために母子手当が少ない事。これから中・高校生になりお金がかかると生活していけるか不安。子供との時間が取れない為このまま真っ直ぐ育てられるのか・・・不安がつきません。母子家庭に対する金銭的な規制をもう少し緩めてもらえませんか？

- ・小学生くらいの子供を連れて遊べる所が全くない。子供の対象年齢が小学生くらいの所があってもいいと思うけど・・・
- ・不審者、交通事故について、登下校の安全、遊び場所の安全、道路等の危険箇所
- ・発達障害や不登校について支援を受けたい。
- ・耳鼻科が少ない小児科では限度がある。
- ・イベント等平日しかしていないと仕事をしていると出席できないので、開催日とか時間帯を工夫してほしい。
- ・保育料が高い
- ・安心して集まれる見通しの良い広い公園がほしい。
- ・勤務時間の短縮、パートではなく6時間くらいの常勤が出来るといいです。
- ・小学校入学後の放課後児童クラブの施設を増やしてほしい。(人数制限があり、困る)
- ・就学前の支援もいいが、子供が中学・高校卒業の時の支援を充実してほしい。
- ・街灯をつけてほしい。増やして！
- ・未婚家庭も寡夫世帯と同じ扱いにしてほしい。税金etc... 婚姻届を出す前に夫となるべき人が亡くなる事もあるし、夫を亡くした人でも保険金で潤っている場合もあるので...
- ・病児保育施設の環境を整えてほしい。
- ・時短職員が増えすぎても職場が困るので、フルタイムで働ける様な夜勤保育、延長保育の充実をはかってほしいと思う。

